

## フードドライブマッチング推進事業

まだ食べることができるのに廃棄されてしまうことで発生する食品ロス。富山県の家庭で発生する食品ロスは、「食べ残し」よりも、未開封のまま捨てられる「手付かず食品」の方が多く、課題となっていることから、県では、家庭で余っている未利用の食品を集め、必要としている福祉団体などに無償で提供する「フードドライブ」の普及を図っています。

令和4年度は、引き続きリレーキャンペーンとして様々な主体にフードドライブの実施を呼びかけPRしているほか、昨年度に実証実験を実施した無人窓口でのフードドライブについて県内スーパー等への水平展開や、各地域や実施主体の実情に応じた多様な循環モデルの構築に取り組んでいます。

また、高校生を対象に、フードドライブについての出前講座やアイデアコンテストを開催しました。

### 【とやまりレーフードドライブ・キャンペーン】



7/25～8/3 富山県消費者協会

8/19、20 アルビス美幸町店

8/1～30 富山商工会議所

実施件数：54件（42団体により、13市町村で開催）

※ 11月11日時点（予定を含む）。

※ 過去の実施件数（R1）4件、（R2）10件、（R3）57件

### 【若者への食品ロス削減・フードドライブ推進啓発事業】



出前講座を4高校で実施  
（小杉、砺波、桜井、富山工業）



アイデアコンテストの表彰



フードドライブの実践行動

（事務担当：環境政策課 廃棄物対策班）